

# はじめに

## 伝えよう次世代へ、より良い名田島を

平素より協働・福祉のまちづくりにご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

平成29年度は、第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画が終了する年度に当たりますので、自治会連合会及び社会福祉協議会では、平成30年度から始まる第3次計画の策定に取り組むことになりました。

第3次計画の策定に当たりましては、平成29年夏に策定委員会と実働部隊である作業部会を立ち上げ、第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画の総括と評価を行いました。

また、第3次計画に引き継ぐべき課題の抽出及び広く地区民のニーズを把握するため、全地区民を対象にアンケート調査を実施しました。地区民のご理解とご協力のもとに実施したこのアンケートの集計結果から、改めて多くの課題が浮き彫りになってきました。

これらを総合的に勘案して、第3次計画へ盛り込むべき課題を整理しました。

第3次計画では、「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」の名称の基に、基本理念として「伝えよう次世代へ、より良い名田島を」を掲げることにしました。内容としては、平成30年度からの5年間に実施する計画が盛り込まれています。

計画を具現化するためには、第2次計画と同様に、①行政と地区がこの計画に基づいて協働していくこと、②名田島地区社会福祉協議会と自治会連合会が協働していくこと、③地区内の関係団体の活動に当たっては、本計画の基本方針を踏まえて活動して頂くようにお願いしていくことで、連携をとって進めて行きたいと考えます。この第3次計画を中心にして、これから名田島地区の諸活動が進んでいくように、力を尽くしてまいります。

終わりになりましたが、「第3次名田島地区協働のまちづくり計画」策定にあたり、多大なるご指導・ご支援を賜りました地区内各団体の関係者や、アンケートにご協力頂きました地区民の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成30年4月

第3次名田島地区協働のまちづくり計画策定委員会委員長  
名田島自治会連合会会長 佐分利 隆

同副委員長  
名田島地区社会福祉協議会会长 林 政 雄